

5類移行後の状況について（参考資料）

R5.6.27
保) 医療対策室入院調整担当

1 流行状況

【定点報告】

期間	札幌市		市外	
	総数	定点あたり	北海道	全国
5/8～14	160	3.02	4.36	2.63
5/15～21	184	3.47	5.44	3.55
5/22～28	221	4.17	5.81	3.63
5/29～6/4	300	5.66	6.71	4.55
6/5～11	315	5.94	6.47	5.11
6/12～18	357	6.74	5.71	5.6

※参考

COVID-19については、当面流行状況の基準を設けず、国立感染研究所で流行状況を評価し、週ごとに示されている。

インフルエンザは、1人超で「流行期の兆し」、10人超で「注意報」、30人超で「警報」

※後日数値が修正される場合があります。

2 入院状況

【入院患者数】

【受入可能病床数等】

【入院調整状況】

日付	入院患者数 ^{※1}
5/12（金）	52
5/19（金）	84
5/26（金）	80
6/2（金）	109
6/9（金）	253
6/16（金）	212

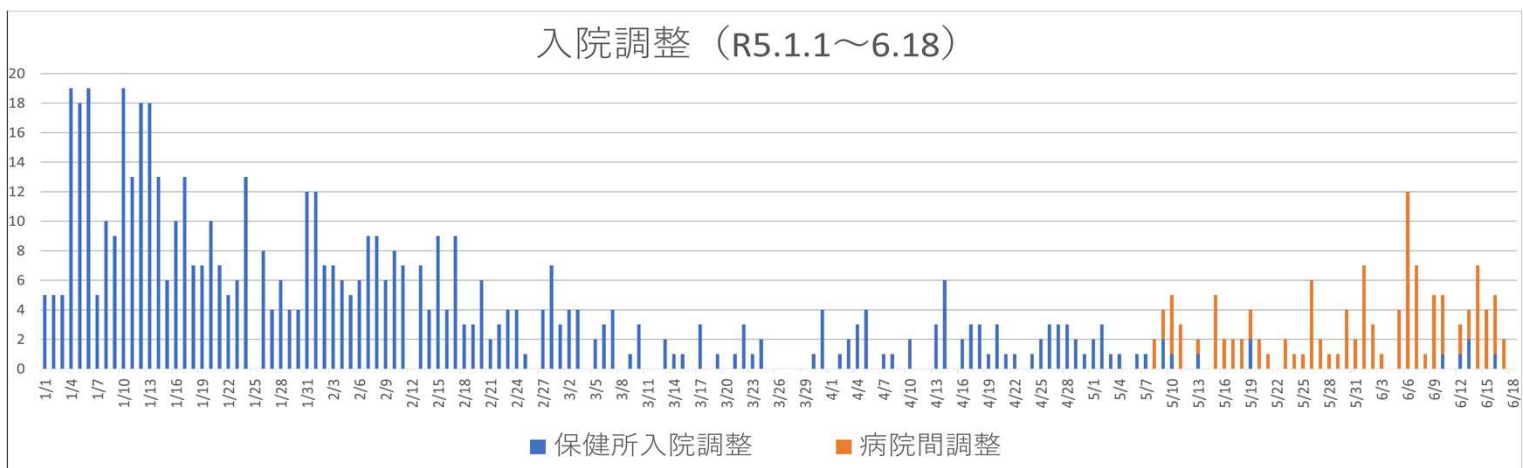
日付	受入可能 ^{※1} 医療機関数	受入可能 ^{※1} 病床数
5/12（金）	56	262
5/19（金）	56	251
5/26（金）	63	246
6/2（金）	59	246
6/9（金）	60	235
6/16（金）	62	229

期間	保健所調整 ^{※2}	病院間調整 ^{※1}
5/8～14	5	12
5/15～21	2	15
5/22～28	0	13
5/29～6/4	1	18
6/5～11	1	33
6/12～18	4	21

※1 各医療機関が入力しているG-MISの値を抜粋

※2 保健所調整とは、保健所が直接入院を調整した件数と、入院先を紹介した件数の合計値

【参考：入院調整に関するグラフデータ】



3 まとめ

5類移行後、新規陽性患者数は緩やかに増加しています。入院患者数も増加傾向にありますが、受入可能病床の確保や病院間調整など多くの医療機関の皆様のご協力により、保健所による入院調整件数は低い水準で推移しており、市内の入院調整は円滑に行われているものと考えております。

しかし、R5.6.16の政府アドバイザリーボードによれば、過去の状況を踏まえると、今後も患者の増加傾向が継続し、夏の間には一定の流行拡大の可能性があるとされています。

保健所としては、幅広い医療機関が新型コロナウイルス感染症患者に対応できる医療体制に向けて、今後も支援を継続してまいりますので、各医療機関におかれましてもご協力をお願いいたします。